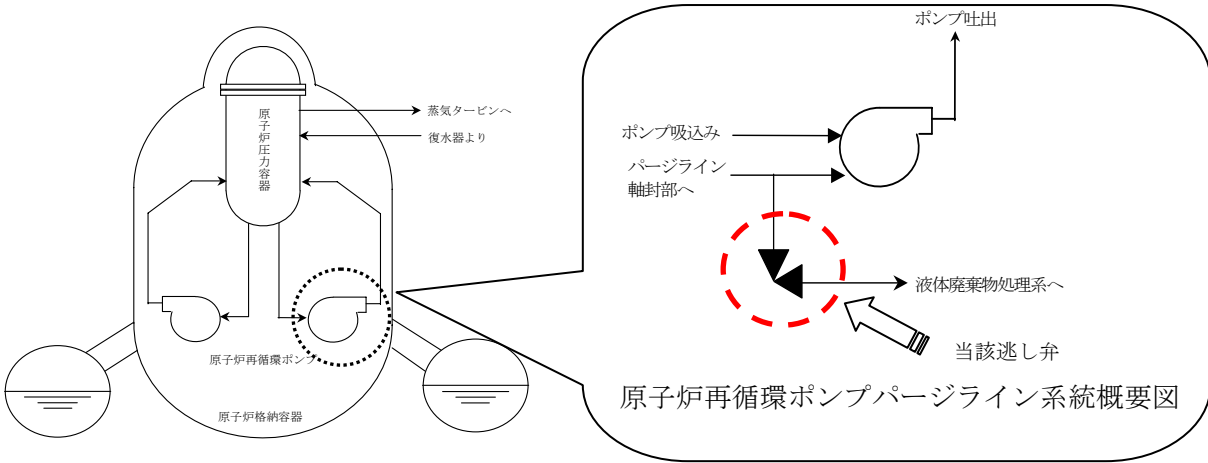


号機	2号機		定期検査	第8回定期検査	
件名	原子炉再循環ポンプ（A）パージライン逃し弁の傷について				
月日	平成18年8月8日（火）		発生	発見	確認
場所	原子炉建屋	設備	原子炉再循環系	設備区分	安全上重要な系統
設備概要	原子炉再循環ポンプは原子炉の水を循環させることにより、燃料から冷却材（原子炉水）への熱伝達を促進させるとともに、冷却材流量を調整することにより原子炉の出力を制御するものであり、原子炉再循環ポンプパージラインはポンプ軸封部（メカニカルシール）に外部からパージ水を供給することにより、ポンプ内の水が漏れ出すことを防止する目的で設置しています。				
所見	- 原子炉再循環ポンプ（A）パージライン逃し弁の分解点検を行ったところ、弁体および弁座に傷があることを発見しました（8月8日）。 - 当該弁の弁座については手入れにより傷を除去し、また、弁体については取替えを実施します。 - なお、B系の同弁についても分解点検を実施します。				
 原子炉再循環ポンプパージライン系統概要図 ポンプ吸込み パージライン 軸封部へ ポンプ吐出 液体廃棄物処理系へ 当該逃し弁 原子炉再循環系 系統概要図  弁体状況図  弁座状況図					